

(17) 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

中期計画及びこれを具体化する年度計画に基づく各業務については、年度毎に重点化を行う執行がなされており、運営費交付金の予算配賦においても、前年度以前の運営費交付金と当年度の運営費交付金を合わせて配賦していることから、前年度に交付された運営費交付金を先に充当したとみなしております。

1. 運営費交付金債務の増減の明細

1) 法人単位

(単位:円)

交付年度	期首残高	交付金 当期交付額	当期振替額				期末残高
			運営費交付金 収益	資産見返運営費 交付金	建設仮勘定見返 運営費交付金	小計	
平成26年度	7,486,026,302	-	7,486,026,302	-	-	7,486,026,302	-
平成27年度	-	19,713,364,000	9,868,643,158	1,273,629,981	129,068,326	11,271,341,465	8,442,022,535
計	7,486,026,302	19,713,364,000	17,354,669,460	1,273,629,981	129,068,326	18,757,367,767	8,442,022,535

2) 石油天然ガス等勘定

(単位:円)

交付年度	期首残高	交付金 当期交付額	当期振替額				期末残高
			運営費交付金 収益	資産見返運営費 交付金	建設仮勘定見返 運営費交付金	小計	
平成26年度	6,450,045,324	-	6,450,045,324	-	-	6,450,045,324	-
平成27年度	-	16,096,405,000	7,316,027,215	1,207,680,164	129,068,326	8,652,775,705	7,443,629,295
計	6,450,045,324	16,096,405,000	13,766,072,539	1,207,680,164	129,068,326	15,102,821,029	7,443,629,295

3) 投融資等・金属鉱産物備蓄勘定

(単位:円)

交付年度	期首残高	交付金 当期交付額	当期振替額				期末残高
			運営費交付金 収益	資産見返運営費 交付金	建設仮勘定見返 運営費交付金	小計	
平成26年度	19,292,166	-	19,292,166	-	-	19,292,166	-
平成27年度	-	80,568,000	53,931,016	-	-	53,931,016	26,636,984
計	19,292,166	80,568,000	73,223,182	-	-	73,223,182	26,636,984

4) 金属鉱業一般勘定

(単位:円)

交付年度	期首残高	交付金 当期交付額	当期振替額				期末残高
			運営費交付金 収益	資産見返運営費 交付金	建設仮勘定見返 運営費交付金	小計	
平成26年度	1,016,688,812	-	1,016,688,812	-	-	1,016,688,812	-
平成27年度	-	3,536,391,000	2,498,684,927	65,949,817	-	2,564,634,744	971,756,256
計	1,016,688,812	3,536,391,000	3,515,373,739	65,949,817	-	3,581,323,556	971,756,256

(注) その他の勘定については、該当事項がないため記載を省略しております。

2. 運営費交付金債務の当期振替額の明細

1) 法人単位

平成26年度交付分

(単位:円)

区 分	金 額	内 訳																												
費用進行基準による振替額	運営費交付金収 益	7,486,026,302																												
	資産見返運営費交付金	-																												
	建設仮勘定見返運営費交付金	-																												
	資本剰余金	-																												
	計	7,486,026,302																												
	合 計	7,486,026,302																												
		① 費用進行基準を採用した業務:運営費交付金事業全ての業務																												
		② 当該業務にかかる損益等																												
		ア) 損益計算書に計上した費用の額																												
		<table border="0"> <tr> <td>業務費</td> <td>4,702,600,703</td> <td>人件費</td> <td>359,272,141</td> </tr> <tr> <td>業務管理費</td> <td>2,302,432,685</td> <td>管理諸費</td> <td>121,720,773</td> </tr> </table>	業務費	4,702,600,703	人件費	359,272,141	業務管理費	2,302,432,685	管理諸費	121,720,773																				
業務費	4,702,600,703	人件費	359,272,141																											
業務管理費	2,302,432,685	管理諸費	121,720,773																											
		イ) 自己収入にかかる収益計上額																												
		<table border="0"> <tr> <td>雑益及び財務収益</td> <td>-</td> </tr> </table>	雑益及び財務収益	-																										
雑益及び財務収益	-																													
		ウ) 固定資産の取得額																												
		<table border="0"> <tr> <td>建物</td> <td>-</td> <td>建設仮勘定</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>構築物</td> <td>-</td> <td>希少金属鉱産物</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>機械装置</td> <td>-</td> <td>特許権</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>船舶</td> <td>-</td> <td>鉱業権</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>車両運搬具</td> <td>-</td> <td>ソフトウェア</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>工具器具備品</td> <td>-</td> <td>電話加入権</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>-</td> <td>鉱業権仮勘定</td> <td>-</td> </tr> </table>	建物	-	建設仮勘定	-	構築物	-	希少金属鉱産物	-	機械装置	-	特許権	-	船舶	-	鉱業権	-	車両運搬具	-	ソフトウェア	-	工具器具備品	-	電話加入権	-	土地	-	鉱業権仮勘定	-
建物	-	建設仮勘定	-																											
構築物	-	希少金属鉱産物	-																											
機械装置	-	特許権	-																											
船舶	-	鉱業権	-																											
車両運搬具	-	ソフトウェア	-																											
工具器具備品	-	電話加入権	-																											
土地	-	鉱業権仮勘定	-																											
		③ 運営費交付金振替額の積算根拠																												
		費用																												
		- 負担金																												
		- 雑益及び財務収益																												
		+ 資産取得																												

平成27年度交付分

(単位:円)

区 分	金 額	内 訳																												
費用進行基準による振替額	運営費交付金収 益	9,868,643,158																												
	資産見返運営費交付金	1,273,629,981																												
	建設仮勘定見返運営費交付金	129,068,326																												
	資本剰余金	-																												
	計	11,271,341,465																												
	合 計	11,271,341,465																												
		① 費用進行基準を採用した業務:運営費交付金事業全ての業務																												
		② 当該業務にかかる損益等																												
		ア) 損益計算書に計上した費用の額																												
		<table border="0"> <tr> <td>業務費</td> <td>6,022,819,166</td> <td>人件費</td> <td>621,595,845</td> </tr> <tr> <td>業務管理費</td> <td>3,348,022,920</td> <td>管理諸費</td> <td>188,711,227</td> </tr> </table>	業務費	6,022,819,166	人件費	621,595,845	業務管理費	3,348,022,920	管理諸費	188,711,227																				
業務費	6,022,819,166	人件費	621,595,845																											
業務管理費	3,348,022,920	管理諸費	188,711,227																											
		イ) 自己収入にかかる収益計上額																												
		<table border="0"> <tr> <td>雑益及び財務収益</td> <td>312,506,000</td> </tr> </table>	雑益及び財務収益	312,506,000																										
雑益及び財務収益	312,506,000																													
		ウ) 固定資産の取得額																												
		<table border="0"> <tr> <td>建物</td> <td>50,663,251</td> <td>建設仮勘定</td> <td>129,068,326</td> </tr> <tr> <td>構築物</td> <td>732,689,176</td> <td>希少金属鉱産物</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>機械装置</td> <td>135,496,390</td> <td>特許権</td> <td>169,687,941</td> </tr> <tr> <td>船舶</td> <td>-</td> <td>鉱業権</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>車両運搬具</td> <td>-</td> <td>ソフトウェア</td> <td>1,802,400</td> </tr> <tr> <td>工具器具備品</td> <td>183,290,823</td> <td>電話加入権</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>-</td> <td>鉱業権仮勘定</td> <td>-</td> </tr> </table>	建物	50,663,251	建設仮勘定	129,068,326	構築物	732,689,176	希少金属鉱産物	-	機械装置	135,496,390	特許権	169,687,941	船舶	-	鉱業権	-	車両運搬具	-	ソフトウェア	1,802,400	工具器具備品	183,290,823	電話加入権	-	土地	-	鉱業権仮勘定	-
建物	50,663,251	建設仮勘定	129,068,326																											
構築物	732,689,176	希少金属鉱産物	-																											
機械装置	135,496,390	特許権	169,687,941																											
船舶	-	鉱業権	-																											
車両運搬具	-	ソフトウェア	1,802,400																											
工具器具備品	183,290,823	電話加入権	-																											
土地	-	鉱業権仮勘定	-																											
		③ 運営費交付金振替額の積算根拠																												
		費用																												
		- 負担金																												
		- 雑益及び財務収益																												
		+ 資産取得																												

2) 石油天然ガス等勘定
平成26年度交付分

(単位:円)

区 分	金 額	内 訳	
費用進行 基準による 振替額	運営費交付金 収 益	6,450,045,324	① 費用進行基準を採用した業務:運営費交付金事業全ての業務
	資産見返運営費 交 付 金	-	② 当該業務にかかる損益等
	建設仮勘定見返 運営費交付金	-	ア) 損益計算書に計上した費用の額
	資 本 剰 余 金	-	イ) 自己収入にかかる収益計上額
	計	6,450,045,324	ウ) 固定資産の取得額
合 計	6,450,045,324	③ 運営費交付金振替額の積算根拠	

② 当該業務にかかる損益等
 ア) 損益計算書に計上した費用の額
 業務費 4,289,793,479 人件費 267,632,126
 業務管理費 1,800,896,026 管理諸費 91,723,693
 ③ 運営費交付金振替額の積算根拠
 費用 6,450,045,324
 - 負担金 -
 - 雑益及び財務収益 -
 + 資産取得 -

平成27年度交付分

(単位:円)

区 分	金 額	内 訳	
費用進行 基準による 振替額	運営費交付金 収 益	7,316,027,215	① 費用進行基準を採用した業務:運営費交付金事業全ての業務
	資産見返運営費 交 付 金	1,207,680,164	② 当該業務にかかる損益等
	建設仮勘定見返 運営費交付金	129,068,326	ア) 損益計算書に計上した費用の額
	資 本 剰 余 金	-	イ) 自己収入にかかる収益計上額
	計	8,652,775,705	ウ) 固定資産の取得額
合 計	8,652,775,705	③ 運営費交付金振替額の積算根拠	

② 当該業務にかかる損益等
 ア) 損益計算書に計上した費用の額
 業務費 5,039,234,961 人件費 389,882,759
 業務管理費 2,086,344,959 管理諸費 112,854,536
 ③ 運営費交付金振替額の積算根拠
 費用 7,628,317,215
 - 負担金 -
 - 雑益及び財務収益 312,290,000
 + 資産取得 1,336,748,490

3) 投融資等・金属鉱産物備蓄勘定
平成26年度交付分

(単位:円)

区 分	金 額	内 訳	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収	19,292,166	① 費用進行基準を採用した業務:運営費交付金事業全ての業務
	資産見返運営費交付金	-	② 当該業務にかかる損益等
	建設仮勘定見返運営費交付金	-	ア) 損益計算書に計上した費用の額
	資本剰余金	-	イ) 自己収入にかかる収益計上額
	計	19,292,166	ウ) 固定資産の取得額
合 計	19,292,166	③ 運営費交付金振替額の積算根拠	

② 当該業務にかかる損益等
 ア) 損益計算書に計上した費用の額
 業務管理費 15,140,875 管理諸費 1,049,078
 人件費 3,102,213
 ③ 運営費交付金振替額の積算根拠
 費用 19,292,166
 - 負担金 -
 - 雑益及び財務収益 -
 + 資産取得 -

平成27年度交付分

(単位:円)

区 分	金 額	内 訳	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収	53,931,016	① 費用進行基準を採用した業務:運営費交付金事業全ての業務
	資産見返運営費交付金	-	② 当該業務にかかる損益等
	建設仮勘定見返運営費交付金	-	ア) 損益計算書に計上した費用の額
	資本剰余金	-	イ) 自己収入にかかる収益計上額
	計	53,931,016	ウ) 固定資産の取得額
合 計	53,931,016	③ 運営費交付金振替額の積算根拠	

② 当該業務にかかる損益等
 ア) 損益計算書に計上した費用の額
 業務管理費 42,406,414 管理諸費 2,913,406
 人件費 8,615,196
 ③ 運営費交付金振替額の積算根拠
 費用 53,931,016
 - 負担金 -
 - 雑益及び財務収益 4,000
 + 資産取得 -

4) 金属鉱業一般勘定

平成26年度交付分

(単位:円)

区 分	金 額	内 訳	
費用進行基準による振替額	運営費交付金益	1,016,688,812	① 費用進行基準を採用した業務:運営費交付金事業全ての業務 ② 当該業務にかかる損益等
	資産見返運営費交付金	-	ア) 損益計算書に計上した費用の額 1,016,688,812 (業務費 412,807,224 人件費 88,537,802) (業務管理費 486,395,784 管理諸費 28,948,002)
	建設仮勘定見返運営費交付金	-	イ) 自己収入にかかる収益計上額 - (雑益及び財務収益 -)
	資本剰余金	-	ウ) 固定資産の取得額 - (建物 - 特許権 -) (機械装置 - 鉱業権 -) (船舶 - 電話加入権 -) (車両運搬具 - 鉱業権仮勘定 -) (工具器具備品 -)
	計	1,016,688,812	③ 運営費交付金振替額の積算根拠 1,016,688,812 費用 1,016,688,812 - 負担金 - - 雑益及び財務収益 - + 資産取得 -
合 計	1,016,688,812		

平成27年度交付分

(単位:円)

区 分	金 額	内 訳	
費用進行基準による振替額	運営費交付金益	2,498,684,927	① 費用進行基準を採用した業務:運営費交付金事業全ての業務 ② 当該業務にかかる損益等
	資産見返運営費交付金	65,949,817	ア) 損益計算書に計上した費用の額 2,498,896,927 (業務費 983,584,205 人件費 223,097,890) (業務管理費 1,219,271,547 管理諸費 72,943,285)
	建設仮勘定見返運営費交付金	-	イ) 自己収入にかかる収益計上額 212,000 (雑益及び財務収益 212,000)
	資本剰余金	-	ウ) 固定資産の取得額 65,949,817 (建物 11,000,000 特許権 6,976,285) (機械装置 38,064,380 鉱業権 -) (船舶 - 電話加入権 -) (車両運搬具 - 鉱業権仮勘定 -) (工具器具備品 9,909,152)
	計	2,564,634,744	③ 運営費交付金振替額の積算根拠 2,564,634,744 費用 2,498,896,927 - 負担金 - - 雑益及び財務収益 212,000 + 資産取得 65,949,817
合 計	2,564,634,744		

(注) その他の勘定については、該当事項がないため記載を省略しております。

3. 運営費交付金債務残高の明細

(単位:円)

交付年度	運営費交付金債務残高		残高の発生理由及び収益化等の計画
	区 分	金 額	
平成27年度	費用進行基準を採用した業務に係る分		○運営費交付金債務残高の発生理由は、産油国との調整の継続等により、当初予定された事業を実施する環境が整わなかったこと等によるものです。 ○収益の計上基準については、重要な会計方針運営費交付金収益の計上基準をご参照下さい。
	石油天然ガス等勘定	7,443,629,295	
	投融資等・金属鉱産物備蓄勘定	26,636,984	
	金属鉱業一般勘定	971,756,256	
	計	8,442,022,535	

(注) その他の勘定については、該当事項がないため記載を省略しております。